



かがわけん でんとうこうげいひん とくさんひん (3) 香川県の伝統工芸品や特産品

みちか
身边なところにある伝統的工芸品や特産品を
調べてみましょう

かがわしつきいがい
かがわけん
ぬた
ふうど
なか
う
ひとびと
て
う
香川漆器以外にも香川県には、豊かな風土の中で生まれ、人々の手から手へと受け継がれてきたすばらしい伝統的工芸品や特産品が数多くあります。それらは、今日でも多くの人々に愛用され、安らぎやうるおいをもたらしてくれています。

みなさんも身近なところにある伝統的工芸品や特産品を探してみましょう。



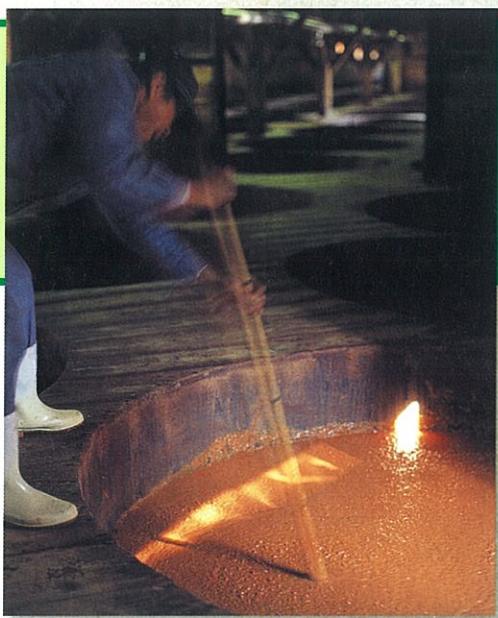
【うちわ】

丸亀は、全国のうちわの生産量の約90%を占める日本一の「うちわのまち」です。その歴史は古く、江戸時代の初期にまでさかのぼります。現在、大きく分けて、竹うちわとポリうちわが作られています。



【醤油】

瀬戸内の温暖な気候を生かして醤油づくりが始まったのは、今から400年ほども前のことです。小豆島は、全国でも有数の醤油どころとして知られています。



【手袋】

東讃地区には、全国シェア90%を誇る日本一の「手袋の産地」になっています。明治時代の中ごろに製造が始まり、防寒用からファッショナブルやスポーツ、レジャー用などたくさんの種類を作っています。